



2026年5月13日

各位

会社名 株式会社スタートライン
代表者名 代表取締役社長 西村 賢治
(コード番号:477A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 井上 剛
(email:ir@start-line.jp)

法人税等調整額（益）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において法人税等調整額（益）を計上する見込みとなりました。また、2025年12月22日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり上方修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 法人税等調整額（益）の計上について

当社は、近年の業績が堅調に推移し、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」上の企業分類を変更し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2026年3月期において繰延税金資産を計上し、法人税等調整額（△は利益）を△209百万円計上する見込みとなりました。

2. 2026年3月期の業績予想の修正について

(1) 2026年3月期の通期業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,640	400	319	184	63.53
今回修正予想 (B)	5,599	450	374	433	146.96
増減額 (B-A)	△41	50	55	248	-
増減率 (%)	△0.7	12.5	17.3	134.7	-
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	4,470	263	228	144	57.36

(2) 修正の理由

売上高につきましては、概ね計画どおりに推移する見込みであります。営業利益及び経常利益につきましては、新規出店に伴う開設関連費用の増加があったものの、ランニングコスト等の抑制に努めた結果、業績予想を上回る見込みです。

当期純利益につきましては、「1. 法人税等調整額（益）の計上について」に記載のとおり、法人税等調整額を計上したことにより、業績予想を上回る見込みとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる場合があります。

以上